



国際交流ひろば

4

月号

KAGOSHIMA INTERNATIONAL ASSOCIATION NEWS

VOL. 267/April 2024

(公財)鹿児島県国際交流協会の

災害時の外国人支援ツール



外国人住民のための防災ハンドブック

多言語表示シート・指差しボード



「外国人住民のための防災ハンドブック」
「多言語表示シート・指差しボード」
←QRコードから無料ダウンロードできます！



防災や災害用語について一冊にコンパクトに
まとめました！

やさしい日本語版・英語版・ベトナム語版
中国語版(簡体字)・韓国語版がございます。

避難所での掲示用に、避難所で多く使われる言葉を
多言語で表示しました。

1枚でやさしい日本語・英語・ベトナム語
中国語(簡体字)・ポルトガル語の表示がされています。

りゅうがくせい

せいかつが い ど ぶ っ く

留学生のための生活ガイドブック

～Living Guide for International Student in Kagoshima～

このガイドブックは、鹿児島で新たに生活する留学生をはじめとした
外国人の方々に少しでも早く鹿児島での生活に慣れてもらうために作成しました。
お知り合いの外国人の方がいらっしゃいましたら是非教えてあげてください。

〈掲載項目〉

留学生に関係の深い法律・日常生活・奨学金・緊急
災害・医療・年金・交通・外国人総合相談窓口等々

日本語



英語



中国語



韓国語



ベトナム語



【各種問合せ先】公益財団法人鹿児島県国際交流協会 099-221-6620

協会ホームページでは色々なイベントをお知らせしています。
ぜひご覧ください♪

鹿児島県国際交流協会



「Kagoshima で暮らして」

鹿児島県の在住外国人の数は、年々増加傾向にあります。『国際交流ひろば』では、鹿児島で頑張る在住外国人の鹿児島での暮らし等についてご紹介しています。今回は、県内在住で台湾ご出身の黄 維恩さんをご紹介します。



黄さんについて教えてください。

私の名前は黄 維恩(こう いおん)です。去年の4月から鹿屋市のカピックセンター(鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター)で国際交流事業の担当をしています。生まれは台湾の高雄ですが、幼稚園の時に台中へ引っ越しました。大学の森林学科で勉強し、台北で就職しました。その後、生まれた高雄についてもっと知りたいと思い、高雄に戻り民宿を経営していました。



黄維恩さん

台湾で民宿をしていたんですね。詳しく教えてください♪

日本統治時代に日本の軍人が住んでいた高雄市内の築80年以上の日本家屋を、現在の管理者である台湾政府から5年契約で借り受けて、その建物をリノベーションして民宿としていました。水道・電気・コンセントなど何もない状態から住める状態にするまで本当に大変でしたが、本当に楽しかったです。宿泊者の90%は台湾人で、後はヨーロッパなどからの外国人も宿泊してくれました。



高雄の民宿

日本語に出会ったのはいつ頃ですか？

実は私の父方の曾祖父母は日本人で、小さい時から自然に日本語の単語は良く聞いていました。その当時はそれが日本語なのか中国語なのか良くわかっていなくて、勉強をして初めて「なるほど!これは日本語だったのか。」という感じで発見がありました。また、周りの台湾人の間では宮崎駿監督の作品が人気で、私も中国語の字幕を見ながら日本語の音声で観ていました。

宮崎駿監督の作品ではどんな映画が好きですか？

日本での就職が決まり、少し気持ちが不安になった時に「魔女の宅急便」を観ました。作中の主人公は猫を飼っていて、風景は海が見えて・・・海外から鹿児島に行く自分とリンクするところがありました。作中で「何もできないときは何もしなくていい。」というセリフがあり、不安な私は勇気づけられました。また、「千と千尋の神隠し」では「本当の自分の心や姿を忘れないでください。」というメッセージから感動をもらいました。宮崎駿監督の作品は見るたびに、その時の気持ちで違う感想が持てるところが素晴らしいと思います。

現在は職場近くの高隈に住んでいるそうですが、どんな暮らしをしていますか？

鹿屋市街地ではなく高隈を選んだ理由は、カピックセンターに研修で1か月間暮らした時、空気・食べ物・自然・人が全部素敵だったからです。大自然の景色が本当に素敵で夜は星がきれいに見えるので毎晩星を眺めています。今住んでいる家も地元の人々の力を借りてリノベーションをしました。古い家具も前に住んでいた人のものをそのまま大切に使用してもらっています。家の周りにはあじさい、桜、水仙、チューリップなど季節によって色々な花が咲きますし、紅葉も楽しめます。家の畑はとても広く、家の4倍もありますよ!その家で高隈で出会った3匹の猫と賑やかに暮らしています。

猫を飼っているんですね。猫との出会いを教えてください。

ある日の夜、残業から真っ暗な道を帰っていると、小さな何かを見つけました。「あ!猫だ♡」とわかり、すぐにその1匹の猫を連れて帰りました。その後2匹の野良猫も保護しました。それからは猫に囲まれて4人暮らしなので、全然さみしくありませんよ。でも、せっかくりノベーションした家の障子は全部破けてしまい、今はお化け屋敷状態です・・・(涙)



3匹の猫と破けた障子・・・

ご近所付き合いはどのようにですか？

周りには心が若い70歳代の方がたくさん住んでいます。いつもお米や野菜をたくさんもらいます。去年は自分の手で田植えにも挑戦しました。町内会にも入り、周りの人も助けてくれるので、困ったことは全くないです。地元のお祭りにも参加しました。高隈で暮らし始めて、「これが人生の幸せなんだ。」と初めて感じました。

とても良い話ですね。

地元の人たちへ伝えたいことはありますか？

たくさんの方に助けてもらったり手伝ってもらったり、言葉にできないほど感謝しています。ただ、仕事が忙しくてお礼が遅くなった時は、本当にごめんなさいという気持ちでいっぱいです。少しでも気持ちが伝わるように、お返しにお菓子を渡したり、もらった野菜の絵をかいて渡したりしています。高隈の皆さんへのラブレターも書いたんですよ。



地元の方へのお礼の絵葉書

いろんなことにチャレンジしていますね!

他にチャレンジしたいことは？

現在の仕事の中では、台湾の学生たちに鹿児島の色々な産業の見学してもらい鹿児島のことをもっと知ってもらいたいです。また、鹿屋市や鹿児島市で起業してみたいですね。台湾にはたくさんのおいしい食べ物があり、特に夜市にあるような“揚げ芋+ソフトドリンク”のお店を作りたいです。色々な場所に行くと、ついつい「あの空き家いいかも〜!駐車場も広いし〜。」と物件探しをしてしまいます。



台湾の夜市御飯

鹿児島で暮らす外国人にメッセージはありますか？

やはり日本語の勉強はすごく重要だと思います。日本語ができれば自分の気持ちもきちんと伝えられて地元の人とも仲良くできるし、良い仕事を見つけられると思います。

どうしたらもっと外国人が住みやすい鹿児島になりますか？

日本人は外国人に対して、勇気を出して声をかけてほしいですね。外国語が分からないから声をかけない人もいますが、外国人側は声をかけられるととても嬉しいと思います!間違ったこと言ってもいいです。怖い恥ずかしいと思わないで、声をかけられるだけで外国人は日本人のサポートしたい気持ちは十分に伝わってきますから。

最後に一言どうぞ!

少し私の宣伝をさせてください!今年の6月から、鹿屋市市民講座の「生涯学習のすすめ」で、毎月第3木曜日に台湾文化紹介・料理教室・マッサージ教室を開催します。場所は高隈地区交流促進センターです。今台湾のマッサージの先生から、参加者にセルフマッサージを教えられるように習っているんですよ。詳しくはカピックのホームページを見てくださいね。

黄さんの活躍を
ぜひチェック♪



カピック HP

「かごしまから見える世界」 Vol.20

かつてから外国との交流が盛んだった鹿児島。鹿児島に居ながらにして世界を感じられる場所をご紹介します。今回は、鉄砲伝来の島、種子島をご紹介します。

「種子島」
 「岬に立って見えるもの」
 鹿児島空港からフランス製のプロペラ機に乗って南へ約一時間。南北に細長い種子島の南端・門倉岬に立つと、目の前に太平洋の黒潮が雄大に広がって実に気持ちがいい。陸地側に目を転じると、眼下に岩礁の点在する前之浜が見える。



門倉岬

日本本土が戦国時代真っ最中の一五四三年八月二十五日、この浜に異形の巨船が漂着した。船は中国(当時は明国)からで、明国人琉球人に交じって三人のポルトガル人も乗船している。手にしていたのが、戦国の世を変えた「鉄砲(種子島火縄銃)」である。地元民に救助された彼らは、大きく破損した船とともに西之表(赤尾木)に曳航され、島主・種子島時義から手厚いもてなしと船の修繕を受けることになる。



鉄砲館

「鉄砲の博物館」
 さて、日本における鉄砲伝来の島となった種子島には、それを含めた歴史を紹介する博物館がある。西之表市の種子島開発総合センター(通称:鉄砲館)。早速訪問して鉄砲伝来のシオリマ人形劇を鑑賞する。

ポルトガル人の漂着当時、外部勢力との領地争いで苦戦していた時は、ポルトガル人が実演していた鉄砲の威力に驚き、大金を遣って二挺を買取ると、島の刀鍛冶を総動員して鉄砲づくりを命じた。惣鍛冶八板金兵衛もその優れた腕で銃の模作に努めるが、銃腔の底を塞ぐための「ネジ」の作り方がどうしてもわからない。当時の日本には「ネジ」で閉めるという仕組みがなかったのだ。

「ここから先は、「物語」」

金兵衛には若狭(わかさ)という親思いの美しい娘がいた。ネジの難題で苦しむ父の姿を見て、若狭は島に逗留しているポルトガル人に助けをもとめる。美しい若狭を以前から惹かれていた彼は、自分と一緒に母国に帰ることを条件に若狭の要望に応え、金兵衛にネジづくりの技術を教えた。やがて見事な種子島火縄銃を完成させた金兵衛と涙

の別れをした若狭は、件のポルトガル人と一緒に修理を終えた南蛮船に乗って島を離れていったとさ。

人形劇もさることながら、この博物館の驚きは、その名のとおり、伝来当時の鉄砲や金兵衛作第一と伝えられる鉄砲を始め、イギリスやスペイン、ロシアなど国内外の古式銃約百挺が展示されていることだ。中にはアメリカの南北戦争終結後、薩摩藩が大量に買い入れ戊辰戦争で広く使用された銃であるイギリス製エンフィールド銃もある。



鉄砲伝来

「ウィラ・ド・ビスポ市との交流」
 西之表市は、鉄砲伝来四百五十周年を契機に、大航海時代を拓いた初代サグレス号ゆかりの地であることなどの縁で、ポルトガル南部の海に面した町・ウィラ・ド・ビスポ市(Vila do Bispo)司教の村の意)との間で、一九九三年十月一日姉妹都市盟約を結んだ。その両市のつながりや交流を紹介する写真やパネル、記念品などが鉄砲館の二階に所狭しと展示されている。

また、同年にはポルトガル海軍が誇る大型練習帆船サグレス号(三代目)が二度にわたって西之表港に寄港しており、その様子も紹介されている。同船長の「我々が今回持ってきたのは通商話や鉄砲ではなく、乗組員全員の温かい心です」の言葉がなかなかコジヤレている。

ちなみに、西之表港前には同船の名前を冠した「サグレス通り」があり、港突端の「日ポみなと広場」にはポルトガルから贈られた「海の男の像」が建っている。毎年夏に行われる「鉄砲まつり」では、種子島火縄銃保存会による火縄銃の試射が迫力満点で披露され、当時のポルトガル人や明国人に扮した市民の乗る山車もパレードに参加する。



海の男の像

「ポルトガルだけじゃない」

黒潮の流れに位置する種子島には、鉄砲伝来のみならず様々な国の船が流れ着いてきた。明治期においては、一八八五年にアメリカの商船カシミア号が、折からの暴風雨により遭難し、乗組員十二名が島の東岸(立山と伊関)



米国人漂着地址

に漂着している。漂着後、地元村民に手厚く介抱されたことに米政府が大いに感謝し、大統領名で救助者と両村に金メダルや金五千ドルの謝金などが贈られた。両地区、学校にはそれぞれ漂着記念碑及び紀徳碑が建てられ、金メダルは鉄砲館に展示されている。



インギ鶏

さらに一八九四年にはイギリスの帆船ドラムエルタン号が南種子町の海岸に漂着し、住民に救助されている。その際、同船に積まれていた鶏(尾羽が短いイギリス固有種)十一羽がお礼として地元の人々に贈られ、今日でも「インギ鶏」と呼んで大切に育てられている。地元の花峰小学校でも飼育舎で児童が大切に育てるとともに、ドラムエルタン号遭難を題材にした創作劇を上演するなど、英国との交流の絆を紡いでいる。

「世界へ、宇宙へ」

一市二町で総人口三万人余りの小さな島ながら、種子島にはこれまでアジアやヨーロッパなど海外各国の貿易商人や宗教者たちが上陸してきた。島民たちも広い心でこれらの来訪者たちを快く迎え、文物のやり取りをし、世界に目を向けた歴史を刻んできた。

今日、種子島は我が国最大のロケット打ち上げ施設である種子島宇宙センターを持ち、その視線は大きく宇宙に向けられている。入場無料の宇宙科学技術館をはじめ、島内にはあちこちに宇宙関連の施設が点在し、街のあちこちには先日のH3ロケット打ち上げ成功を祝う横断幕が道路脇などに張られている。ポードレスの時代にあつて、種子島から世界へ、そして宇宙へ、心が無限に飛び立っていくことを期待して「コスモポート(宇宙港)種子島」と名付けられた空港から帰りの飛行機に飛び乗った。



宇宙が丘公園

「後記」

本シリーズは「コロナ禍において、海外渡航せずとも県内で海外への窓をのぞき見ることが出来る場所を紹介する」趣旨で始めた。現在、新型コロナウイルス感染症もら類に移行し、海外との往来も復活したことから、その役目を終えたものと考え、今回の第二十回を持って筆を擱くこととする。拙文ながら、毎回お目通しいただき、誠にありがとうございます。(筆者)



世界あちこち便り

1. グアムの地理と気候

海洋性亜熱帯気候である。平均気温27度で1年を通じて泳ぐことができる。6月～10月が雨季, 11月～5月が乾季。雨季には年間降雨量の4分の3の雨が降るが, 概ね熱帯性スコールであり, 日本の梅雨期ほどうっとうしくはない。年間平均雨量は、2,593ミリである。

また、ミクロネシア方面で発生した台風の通過路に位置する関係上、台風の襲来を受けることが多い。令和5年5月には台風「マーワー」が直撃し、停電と断水が約2週間続いたため、本校も休校した。現在でも計画停電が続いているところがある。台風保険も存在する。

2. 国民

古来よりマリアナ諸島に居住しているチャモロ人(約40%), フィリピン人(約25%), その他アメリカ人や日本人などが居住している(日本人の在留届登録者は約3,161人)。約300年に及ぶスペイン統治の影響からカトリック教徒が多い。



グアムの旗

3. 歴史と文化

グアムの先住民はチャモロ人であるが、1521年マゼランが上陸した。1565年にはスペインの探検家レガスピーが島のスペイン領土を宣言し、その後300年以上もの間、1898年アメリカ・スペイン戦争中にアメリカに譲渡されるまでスペインに統治されていた。教会や石造りの家並み、地名のスペルと読み方など、統治時代の名残は現在でも島内各地で数多く見られる。

1941年、第2次世界大戦勃発と同時に日本軍がグアムに上陸し、アメリカ軍によって奪還されるまでの2年7ヶ月間、日本によって統治された。アメリカ建国以来、米国領が占領されたのはこの時だけのこと。その後、アメリカがグアム自治法に署名し、グアム島民にアメリカ市民権が与えられ、グアムはアメリカ準州となった。住民はアメリカ合衆国市民であるが大統領選挙・上下院選挙など連邦政府の参政権はない。また、関税など日本の国税に当たる連邦税納税の義務もない。グアム島全域がDuty Freeと言われる所以である。

4. グアム日本人学校の様子

グアム日本人学校は、英語圏では数少ない日本人学校の1つである。グアム日本人会が母体となって運営を行い、日本国内における義務教育と同等の「日本人とし

ての教育を行う」ことを基本としている。幼稚部、小学部、中学部が設置され、令和5年度で創立35周年を迎えた。「夢があり世界に羽ばたく子」を校訓にし、グアムの地域性を生かし、国際性を身につけ、心豊かなたくましい子を育てることを目指している。コロナ前は100名以上いた児童生徒数が今は60名前後に減ってしまったが、子どもたちは「深く学ぶ子 共に生きる子 がんばりぬく子」を目標に毎日、暑さに負けず明るく元気に学校生活を送っている。児童生徒の半数以上が両親を日本人としないハーフやクォーターの割合が高く、中には両親ともに日本人ではなく、日本国籍を持っていない児童生徒もいる。そのため、英語優位な児童生徒が多い。

このような実態が本校にはあるが、文部科学省から派遣された教員と現地採用の教員で協力しながら、日本国内の学校と同じカリキュラムの授業を行っている。先程述べたように、英語優位な児童生徒が多いことから特に国語や日本語教育には力を入れている最中である。

また、グアム日本人補習授業校が併設されており、平日の放課後と土曜日に国語と算数、習道、日本語会話の授業が行われている。現地の学校に通わせながら「日本の教育も受けさせたい」「日本語を維持したい」という願いをもつ保護者が多い。



グアム日本人学校(中庭)

5. 最後に

つたない文章を最後まで読んでくださり、ありがとうございます。グアム=リゾート地というイメージを一步超え、もっとグアムのことを知っていただけたら嬉しいです。日本から飛行機で約4時間。皆さん、鹿児島島の離島とは違った島を味わいに来てください!



グアムの海

富岡 杏菜 (とみおか あんな) グアム在住



グアム日本人学校 教諭
原籍校 肝付町立波野小学校

NPO 法人国際理解プログラム研究会

鹿児島市

◆国際理解プログラム研究会とはどのような団体ですか？

幼少・青少年期から外国人や異文化に触れさせ多様性のある思考力，行動力を備えた人間形成をベースに，社会貢献をできる人づくりを目的とする団体です。

◆どんな活動をしていますか？ また，県民の方はどのように関わることができますか？

県内の保育園・幼稚園，小・中・高等学校で留学生との異文化コミュニケーションを推進，民族衣装（約 100 着）試着，外国のダンス・歌・楽器等で異文化を体感し，外国人に触れる。要請があれば出張します。

◆県民の方へメッセージをお願いします。

鹿児島在住の留学生と一緒に「歌ったり踊ったり遊んだり食べたり等」して楽しい時間を過ごしてみませんか？

子どもから大人まで国際交流にチャレンジ！半歩 踏み出す小さな勇気で十分！



トルコのダンス



小学校での様子



パーティー交流会の風景

NPO 法人国際理解プログラム研究会

TEL: 099-298-3866/ 080-6442-7687(代表 大重様)

Email: kokusairikaip@yahoo.co.jp

かごしまの 国際交流団体紹介



湧水町国際交流協会

始良郡
湧水町

◆湧水町国際交流協会とはどのような団体ですか？

本協会は，本町の国際交流活動を推進し，諸外国との相互理解や親善を深めることにより，国際性豊かな人材の育成を図るとともに，国際化に対応したまちづくりに寄与することを目的として，平成 8 年に設立されました。現在，法人会員を含め，65名の会員がいらっしや，本協会の運営にご協力いただいています。

◆どんな活動をしていますか？ また，県民の方はどのように関わることができますか？

主な活動として，地域の方々に異文化理解を深めていただけるようなイベントを実施しています。R5 年度は，子どもたちを対象とした「ハロウィンパーティー」や「クリスマスパーティー」をはじめ，在住外国人の方々に地域の生活様式を知っていただくための「外国人のための生活に役立つ講座」や，ベトナムをテーマとした「海外文化紹介講座」を開催しました。国際交流に興味をお持ちであれば，どなたでもお気軽にご参加いただけます。

◆県民の方へメッセージをお願いします。

今後も，様々な国際交流事業を実施していきたいと考えていますので，年齢や性別，国籍等を問わず，多くの方々のご参加をお待ちしております。

また，イベント等のご案内は，主に本町公式 LINE を用いてお知らせいたしますので，興味がある方はぜひ LINE の追加をお願いいたします。



クリスマスパーティー



外国人のための生活に役立つ講座

湧水町国際交流協会事務局（湧水町役場企画財政課内）
〒899-6292 鹿児島県始良郡湧水町木場 222
TEL: 0995-74-3111 FAX: 0995-74-4249
E-Mail: kikaku@town.yusui.kagoshima.jp

HP



LINE



JICA 海外協力隊春募集開始まであと少し！

開発途上国を舞台に、現地の人々と共に生活し、同じ目線に立って、課題に取り組む海外ボランティア。JICA 海外協力隊は年 2 回の募集期があり、これまでに約 5 万人以上の方が派遣されてきました。鹿児島県からも 1000 名を超える JICA 海外協力隊が出発しており、世界も、日本も、鹿児島も元気にする存在として、帰国後の活躍にも期待が寄せられています。

《協力隊あれこれ！》

期間：原則 2 年間

応募資格：20 歳～69 歳

語学力目安：英検 3 級

/TOEIC330 点など

職種：190 種以上

※健康診断等必要書類あり



協力隊情報は
こちら！

個別相談は
こちら！



JICA デスク鹿児島 担当:飯屋 TEL:099-221-6624 (公財)鹿児島県国際交流協会内



がいこくじんそうごうそうだんまどぐち 外国人総合相談窓口

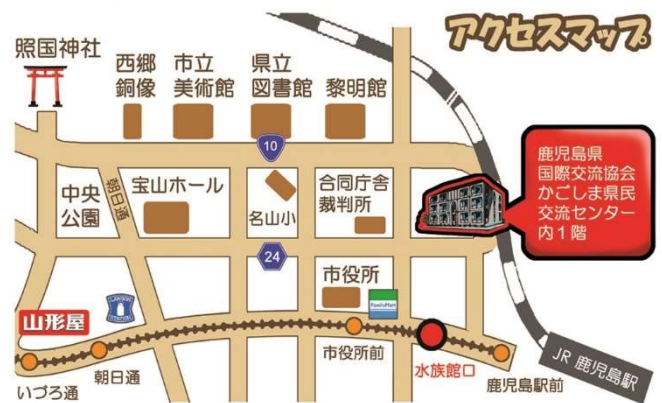
鹿児島にお住まいの外国人の方のための相談窓口です。生活、在留資格、労働、医療、福祉などで困ったことがありますら、お気軽にご相談ください。

対応言語：日本語/英語/中国語/韓国語/ベトナム語/タガログ語/インドネシア語/ネパール語/クメール語/タイ語/ミャンマー語/ポルトガル語/スペイン語/マレー語/フランス語/ロシア語/ドイツ語/イタリア語/モンゴル語/シンハラ語/ヒンディー語/ベンガル語/ウクライナ語

鹿児島県国際交流協会内
TEL：070-7662-4541
E-mail：kiasoudan@gmail.com



Facebook



本誌・掲載内容に関する問合せ・申込み先

公益財団法人鹿児島県国際交流協会
(火曜～日曜 9:00～17:00)

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50

カクイックス交流センター(かごしま県民交流センター)1階

Tel: 099-221-6620 Fax: 099-221-6643

URL: <https://www.kiaweb.or.jp/>

Email: kia@kiaweb.or.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc>

「国際交流ひろば」は、ホームページにも掲載しています。ご自由にダウンロードしてください♪